

改善箇所説明図



注: は、点検する部位を示す。

後席のシートベルトバックルにおいて、製造時の組付けが不適切なため、取り付けボルトが規定トルクで締め付けられていないものがある。そのため、走行時の振動等で当該ボルトが緩み、事故等で衝突した際に外れることで、最悪の場合、乗員が負傷するおそれがある。

改善の内容

全車両、シートベルトバックルの取り付けボルトの緩みを点検する。緩みがある場合は、規定トルクで締め付けなおす。

識別：車台番号の付近に黄色の識別ペイントを塗布する